

ある小規模多機能サービス利用者的一天（例）

- 7:30 職員が自宅まで迎えにくる
準備ができていなかったのが職員が身支度を手伝う
火の元、戸締り確認し外出
- 8:30 施設について朝食をとる
～デイサービス～
- 12:00 昼食
～デイサービス～
- 14:00 必要なものがあつたので、職員が運転する車で近くのスーパーまで
買い物へ行く
- 17:00 職員が自宅まで送る
- 20:00 自宅で夕食をきちんと食べているか、安否確認、戸締り確認を兼ねて
職員が自宅を訪問する

※あくまで一例であり、登録者数によっては、サービスの希望に沿えない場合もあります。

小規模多機能型居宅介護の1か月あたりの自己負担のめやす（1か月定額制）

要支援1	4,469円
要支援2	7,995円
要介護1	11,430円
要介護2	16,325円
要介護3	23,286円
要介護4	25,597円
要介護5	28,120円

※その他各種加算あり
※宿泊費・食費については別途自己負担
(施設により金額が異なります)



3 小郡市内の小規模多機能型居宅介護事業所

この「小規模多機能型居宅介護サービス」は、小郡市内にお住まいの方がご利用いただけるサービスであり、市内には3つの事業所があります。体験利用も行っていますので、お気軽に各事業所までお問い合わせください。

【小郡市内の事業所】

事業所名	所在地	連絡先
ふれあいの家 あずま野	小郡市小郡 2486	72-7568
集いの家 さなほり	小郡市井上 516-1	72-3746
ひまわりの郷 小郡	小郡市横隈 367-2	72-0230

制度に関する問い合わせ先 介護保険課介護保険係 ☎ 72-2111 内線 453

利用してみれば分かる！

「小規模多機能」はこんなに便利！

1 地域密着型サービスとは

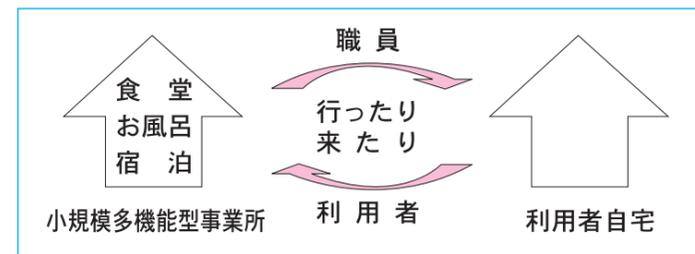
介護保険のサービス利用は、高齢者、特に認知症の方が大型の施設サービスを利用すると、施設の職員や環境になかなかなじみず、不安や混乱をまねき、本人も介護者の負担も増大させてしまうという問題がありました。

高齢者は地域や家族、日常の暮らしそのものから引き離されてしまうと、これまで長い年月をかけて培ってきた大切な関係が断ち切られてしまいます。高齢者の暮らしを支えるためには、小規模で家庭的な環境、馴染みのある空間や関係性を断ち切らないケアのあり方がとても重要です。こうした支援に取り組んでいくために、お住まいの市町村の方のみがご利用いただける地域密着型サービスという制度がつけられました。



2 小規模多機能型居宅介護サービス

地域密着型サービスの中でも、在宅で生活されている方のために、「小規模多機能型居宅介護」というサービスがあります。このサービスは、「通い」のサービスを中心としながら、本人・家族の希望等に応じて「訪問」「宿泊」のサービスを1か所で受けることができます。小規模多機能型の事業所では、24時間365日サービスの利用が可能で、「通い」で顔なじみになった職員が、「訪問」「宿泊」にも対応するため、環境の変化に敏感な高齢者（特に認知症の方）の不安を和らげることができ、また地域とのつながりを大切にする事業所なので、お住まいの地域の中で生活を続けることができます。



この「小規模多機能型居宅介護サービスの特徴」として、1か月定額制の料金体系となっています。これにより従来の介護保険サービスと違い、ご本人の状態や、ご家族の都合で、その時々柔軟な対応が可能です。

例えば次のような事例の対応も事業所の調整がつく範囲で可能です。

- ・同居家族の帰りが遅くなりそうなので、今日だけ通いの時間を延長してほしい
- ・同居家族が急に今日は自宅に帰れなくなってしまい、本人が一人で自宅にいるのは不安なので、普段は通いで事業所に行っているが、今日はそのまま宿泊させてほしい
- ・急に同居家族に冠婚葬祭の予定が入ったので、今日は宿泊させてほしい
- ・同居家族がインフルエンザにかかり、うつるといけないので宿泊させてほしい